

こども会館（仮称）の整備について

1 目的

- ・ 雨や雪でも気軽に遊べる屋内スペースをつくり、子どもの健やかな成長につなげる。
- ・ 遊び場の整備だけでなく、子育て支援の機能を集約し、子育てしやすい環境をつくる。
- ・ 多世代が交流し、多くの人が集まる複合的な施設とする。

2 整備にかかる方針

既存施設を改修して行政の機能や多世代との交流ができる複合的な施設として整備する。

3 意見集約スケジュール

①機能についての意見集約

- ・ 各私立園の保護者役員会や児童センター運営懇話会等で意見を聞き、会議終了後アンケートをとる。（6月～7月）
- ・ PTA、私立保育園保護者会、区長会、市高齢者連合会等を対象に、実施設計に向けた意見交換会を開催する。（9月～10月）

②その他

- ・ 子ども子育て支援審議会で随時意見をもらう。

こども会館（仮称）のイメージ　－ 教育会館　－

- ・1 階～3 階に遊具で移動できる屋内遊び場を整備
- ・2 階に子育て支援センター、教育委員会を配置
- ・3 階にフリールームを整備
- ・勝山まちづくり会館、1 階ホールは、現在のまま

<これまでの意見聴取の経緯>

R4.8 月 保育園対象に要望聴取

R4.12 月 保護者200名にアンケートを実施

R5.6～9月頃まで下記の団体等に意見聴取

- ・ 教育会館、市民会館利用50団体
- ・ 保育園、小中学校、青少年室関係者
- ・ 子育て支援センター利用者
- ・ サンプラザ
- ・ さわやか大学

